

本学図書館の新たな「仕掛け」

図書館長（基盤教育センター所属）
中尾 泰士 (Nakao Yasushi)

2020年度、本学図書館は新たな「仕掛け」をいくつか用意していました。

その一つは「言語学習コーナー（Language Study Corner）」の新設です。これまで2階にあった「英文多読コーナー」を1階のラーニングコモンズ空間に移動し、TOEICをはじめとした語学検定用書籍を加えて新たに書架を設置しました。もちろん、ここには英語に限らず、中国語など図書館が所蔵するその他の言語に関する資料も同時に配架しています。その狙いは、次のようなものです。

最近のアクティブラーニング重視の流れから、図書館1階のラーニングコモンズは、さまざまな授業や学生同士の学び合いの空間として多くの学生に利用されています。そのように多くの学生が出入りし、声を出して議論しあうような空間は、語学学習のスペースとして活用可能ではないかと考えたのです。学生の目に触れやすい場所に語学学習資料をおくことで学生の学習意欲を喚起したり、本学で学ぶ留学生たちと学生たちが語学学習を通じて交流することを促したり出来なしかと考えました。

同じ場所には、授業の参考となるような書籍を各教員が推薦する「授業関連コーナー」も移設し、授業と図書館所蔵資料が有機的な連携を持っていることに気付いてもらえるよう工夫しています。

もう一つの新たな試みは、図書館3階にある階段状の空間の活用です。この空間がどのように活用できるかを図書館職員のみなさんに考えていただきました。

そのアイデアの中から試行してみることにしたのは「くつろぎの空間」としての活用です。図書館の2階・3階は、いわゆる従来型の図書館空間として静かに資料を閲覧する場所なのですが、その中に少し遊び心をもった空間として、階段状の部屋に靴を脱いでくつろげる場所を設けたのです。むき出しのフローリングだった階段に畳とクッションを置き、そこに座ったり、壁によりかかって足を伸ばしたりして本を読めるような空間を作ってみました。

このような仕掛けを用意して2020年度を迎えるところでしたが、みなさんご存知のとおり、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、2020年度当初から本学は遠隔授業を実施することになり、学生のキャンパス入りか制限されるという事態に至りました。それに伴い、図書館を学習空間として活用するサービスはほとんど停止という状態になっています（原稿執筆2020年7月時点）。図書館職員のみなさんが新たに工夫したこれらの「仕掛け」も、残念ながらまだ活躍する場面がきておりません。

今後の感染状況の推移にもよりますが、本学図書館の機能を完全に活用できる日が一日も早く来ることを図書館職員ともども待ち望んでおります。その際には、是非、ここで紹介した図書館の空間をみなさんに満喫してほしいと考えております。



書籍消毒機を導入しました!



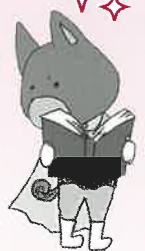
いつも大切に資料を扱って頂きありがとうございますワン!
みんながより安心・安全に図書館の資料を利用できるように
殺菌・消毒・消臭ができる**書籍消毒機を導入しました!**

アルコールや日光に当てて消毒すればいいんじゃない?

どっちも資料の劣化につながるからダメー!!!
この消毒機は本が傷まない紫外線で消毒してるから
資料を使うときにぜひ使ってみてほしいワン!



図書館公式
キャラクター
よまんぼう



図書館公式
キャラクター
よむけん

先生が最近読んだ本をご紹介します!

第11回目は……

田中 淳平先生 (経済学部) の最近の1冊

『よりよき世界へ』

資本主義に代わりうる経済システムをめぐる旅

ジャコモ・コルネオ (水野忠尚ほか・訳)
(岩波書店 2018年)

ソビエト連邦を盟主とする社会主義体制が崩壊して30年が経った。当時はそれを資本主義経済の勝利とみなす風潮が一般的だったが、21世紀に入り、資本主義経済諸国において中流階級の崩壊による格差の拡大や、金融市場の野放図な膨張と崩壊といった現象が顕在化するにつれて、「剥き出し」の資本主義に対する懐疑の念が強まりつつある。資本主義経済は本当に我々を幸せにするシステムなのか。そうした問いは、今まで以上に切実なものになってきている。



ソ連型の社会主義以外にも、ユートピア的財産共同制、労働者自主管理経済、市場社会主義、福祉国家型経済など、人類によって構想された、ないし実際に実現した資本主義経済以外の経済体制は存在する。本書は、これらの経済体制の、資本主義経済と比較した長所と短所を比較検討した上で、どれが人類の未来を託す上で最も優れているかを論じた、知的刺激に満ちた本である。日本以外の国のことを知って初めて日本固有の特徴を理解できるように、資本主義経済以外の経済体制のことを知って初めて資本主義経済に固有の特徴を俯瞰できるようになる。本書は、広い視野で経済のあり方を考えるきっかけを与えてくれる優れた一冊である。

ソ連型の社会主義以外にも、ユートピア的財産共同制、労働者自主管理経済、市場社会主義、福祉国家型経済など、人類によって構想された、ないし実際に実現した資本主義経済以外の経済体制は存在する。本書は、これらの経済体制の、資本主義経済と比較した長所と短所を比較検討した上で、どれが人類の未来を託す上で最も優れているかを論じた、知的刺激に満ちた本である。日本以外の国のことを知って初めて日本固有の特徴を理解できるように、資本主義経済以外の経済体制のことを知って初めて資本主義経済に固有の特徴を俯瞰できるようになる。本書は、広い視野で経済のあり方を考えるきっかけを与えてくれる優れた一冊である。

Topic: 外国語学部

Europeana Collection
ヨーロッパの文化遺産公開サイト。EU圏の言語で検索すると日本関連も閲覧できる。

Project Gutenberg
日本で言う青空文庫の海外版。著作権が切れた名作を閲覧できる。

東洋学文献類目検索
京都大学人文科学研究所附属東アジア人文情報学研究中心が毎年発行する、一年ごとの東洋学関連書籍・論文目録。

Topic: 共通

CiNii (NII論文情報ナビゲータ)
国立情報学研究所が行っているサービス。論文、図書・雑誌や博士論文などの学術情報が検索できる。論文検索はCiNii Articles、図書・雑誌検索はCiNii Books、博士論文検索はCiNii Dissertationsを使用する。

国立国会図書館サーチ
全国の公共・大学・専門図書館や他の機関が提供する資料やデジタルコンテンツを探ることができる。

RUKSOR (学術情報リポジトリ)
北九州市立大学の教職員や学生による紀要や学位論文などの学術成果物を配信するサービス。他大学も独自のリポジトリを構築している所が多い。

Topic: 地域創生学群

RESAS 地域経済分析システム
地方創生の様々な取り組みを情報面から支援するために経済生産省と内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)が提供しているシステム。

Topic: 文学部

国文学論文目録データベース
日本文学研究論文の総合目録データベース。国内で発表された雑誌紀要単行本等に収録された論文に関する情報を掲載している。

社会学文献情報データベース
国内で発表された社会学関連文献の書誌情報データベース。

JAPAN Search
書籍等分野、文化財分野、メディア芸術分野など、さまざまな分野のデジタルアーカイブと連携して、我が国が保有する多様なコンテンツのメタデータをまとめて検索できる「国の分野横断統合ポータル」。

Topic: 経済学部

e-Gov
政府が運営する行政情報のポータルサイト。各府省への申請・届出等の手続きをオンラインで行うこともできる。

e-stat
各府省が公表する統計データを一つにまとめ、統計データの検索やグラフ作成など、さまざまな機能を備えた政府統計のポータルサイト。

無料!? 他学部も試してみようか…!

データベースの世界
ALL SERVICES ARE FREE OF CHARGE

データベース = DBとは?

- ・簡単に検索できる
- ・専門的情報が手に入る
- ・情報が更新される

という特徴があるワン!

そしてDBは

- ①大学内のネットワーク環境のみで使えるもの
 - ②学内・学外を問わずに使えるもの
- の2つあるんだワン。

今回は②の中から少しずつ学部別に紹介するワン! 一般的な検索エンジン(Google等)では手に入らない情報も探せるDB、ぜひいろいろと使ってみて求める情報を効率よく手に入れてほしいワン!

他のDBを知りたい人は北九大図書館HPへ

<http://www.kitakyu-u.ac.jp/lib/>



Topic: 法学部

裁判所- Courts in Japan
裁判判例情報、司法統計、裁判所手続きなどに関する情報を記載している。

労働政策研究・研修機構データベース
労働関係の論文、調査研究成果の検索システム。

Topic: その他おすすめ

Maruzen eBook Library (電子書籍)
本学が購入したeBookを閲覧することができます。図書館だよりNo.202発行時点では学術書・英文多読本その他、TOEICや就職活動対策の本などもあります。通常は学内ネットワーク環境で使えるもののため、学外からは閲覧できない……なのですが!! 実は学内者限定で学外から閲覧できる方法もあるんです☆ 詳細は図書館のホームページでご確認ください。

わたしの好きもお裾分け

このコーナーでは図書館内の「小さな」好きを共有して読んだ人の好きが増えるといいな、と思って始めました。第1回目は僭越ながら図書館より編集担当が務めさせていただきます。

好きな場所…「北書庫」

実はわたし本学の卒業生なんです。今では暗い・怖いと言われがちな書庫棟も、私にとっては思い出の場所で好きな場所です。学生時代、北書庫の一番端の席に座って勉強したり本を読んだりしつつ、息抜きにコンビニに向かう人々を眺めていました。

2010年撮影



よむけんの仲間たち

(図書館サポーターのページ)

Day to Dayをご存知ですか？

「Day to Day」とは講談社のTree編集部の連載企画で、2020年4月1日以降の日本を舞台に、作家さんが1日ずつ掌編（短編よりも短い小説）を書くというコロナ禍で生まれた企画です。50名以上の作家さんが参加しているこの企画、お気に入りの作家さんの作品を読むのはもちろん、まだ読んでいない作家さんの作品に触れる良い機会です。Web上で無料で読むことができますので「Day to Day」で検索してみてください！

(文3年 松田)

参考文献 tree 2019「連載企画 Day to Day」

(<https://tree-novel.com/works/56b29b872d9162b106944778419a486f.html>) (2020年7月22日閲覧)

「Day to Day」に参加した50名以上からサポーターがおすすめする作家の1冊！

■辻村深月〈4月1日〉執筆

1980年山梨県で生まれ、千葉大学教育学部卒業後、2004年『冷たい校舎の時は止まる』で第31回メフィスト賞を受賞しデビュー。2012年『鍵のない夢を見る』で第147回直木三十五賞、2018年に『かがみの孤城』で第15回本屋大賞を受賞。2019年には『映画ドラえもん のび太の月面探査記』の脚本を担当しました。不思議な世界に迷い込んだ主人公の繊細で美しい物語をたくさん書かれています。

辻村深月著『盲目的な恋と友情』（新潮社刊）/2014年

図書館所蔵 請求記号：913.6/Ts44

恋愛に溺れ、恋人に依存する主人公の女性と、その女性に執着する親友の2人の視点で描かれる愛憎劇。読んでいて苦しくなるほど生々しい感情と、衝撃の展開にページをめくる手が止まらなくなる1冊です。

(文3年 永山)



■凧良ゆう〈4月7日〉執筆

ボーイズラブ作家として活躍している凧良ゆうさん。その一方でボーイズラブ以外の作品も執筆しており、近著には『神さまのピオトープ』（講談社タイガ2017年）や『わたしの美しい庭』（ポプラ社2019年）などがあります。ボーイズラブ作品とそうでない作品両方に共通しているのは、「なにがしらの原因で世間に適合できない、適合しないことを選んだ人々」の物語だということ。つらく、やさしく、みにくく、それでもどこまでも美しい凧良ゆうさんの作品に、一度触れてみてはいかがでしょうか。

凧良ゆう著『流浪の月』（東京創元社刊）

/2019年

図書館所蔵 請求記号：913.6/N26

世間からの善意を捨てて生きることを決めた2人のお話。第17回本屋大賞受賞作品です。

(文3年 松田)



2020年はベートーヴェン生誕250周年！

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェンは、1770年12月16日（実は正確な誕生日はわかっていない）ドイツのボンに生まれました。今年は生誕250周年です。聴覚を失いながらも、数々の名曲を生み出し今なお世界中の人々に愛される偉大な作曲家です。

ベートーヴェンにまつわるエピソードはたくさんあります。コーヒーを飲むとき豆は絶対60粒と決めていたとか、一生に引越した回数は60回以上だったとか。彼の音楽以外の一面も知ると、より魅力が深まることでしょう…♪



〔読書中のバックミュージックに…〕

ピアノ・ソナタ第8番《悲愴》、ヴァイオリン・ソナタ第5番《春》

《悲愴》のあのドラマチックな旋律は、誰もが耳にしたことがあるはず。《春》は、その副題どおり春を思わせる快活さが印象的な名曲です。

(文2年 村田)

参考文献 (1992)『新訂 標準音楽辞典』音楽之友社、UNIVERSAL MUSIC 2020「ベートーヴェンを聴こう！ベートーヴェン生誕250周年記念サイト」

(<https://sp.universal-music.co.jp/beethoven250th/>)

(2020年7月22日閲覧)

図書館サポーター募集中！詳しくは窓口まで！

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施していた図書館ツアー等のイベントができない状況が続いています。その状況下で、少しずつでもサービスを拡張できるように、職員も勉強して代替資料の作成・提供等を行っています。こういった情報は、図書館のホームページに掲載しているので、ぜひ活用ください。皆さまにお会いできる日を心よりお待ちしております。(図書館員 國分)

北九州市立大学図書館

〒802-8577 北九州市小倉南区北方 4-2-1

TEL：093-964-4403 FAX：093-964-4437

e-mail：lib-2@kitakyu-u.ac.jp

■ご利用について■

休館日・開館時間・利用方法など、最新の情報は図書館ホームページでご確認ください。

URL：<http://www.kitakyu-u.ac.jp/lib/>

北九州市立大学図書館

図書館だより No.202

■発行日■

2020年10月

■発行者■

北九州市立大学
情報化推進課